

## インフルエンザ(2025 年第 50 週)疫学情報

### 《コメント》

2025 年第 50 週の定点当たり報告数は 36.96(患者報告数 142,434)となり、前週の定点当たり報告数 38.51 よりも減少した。都道府県別では宮崎県(99.93)、福岡県(75.39)、鹿児島県(75.14)、香川県(63.65)、熊本県(62.92)、長崎県(60.00)、山口県(57.75)、高知県(56.37)、大分県(56.28)、愛媛県(55.05)、岡山県(53.68)、島根県(53.25)、徳島県(52.61)、愛知県(51.79)の順となった。全国 47 都道府県中、20 都道府県では前週の報告数よりも増加し、27 都道府県では前週の報告数よりも減少した。

基幹定点医療機関から報告された、インフルエンザによる入院報告数は 1,899 例であり、前週(1,951 例)から減少した。47 都道府県から報告があり、年齢別では 1 歳未満(132 例)、1～4 歳(315 例)、5～9 歳(218 例)、10 代(135 例)、20 代(45 例)、30 代(33 例)、40 代(43 例)、50 代(51 例)、60 代(132 例)、70 代(264 例)、80 歳以上(531 例)であった。

国内のインフルエンザウイルスの検出状況をみると、直近 5 週間(2025 年第 46 週～2025 年第 50 週)では、AH3 亜型が 521 件(97%)、B 型が 12 件(2%)、AH1pdm09 が 3 件(1%)の順であった。

詳細は国立健康危機管理研究機構感染症情報提供サイト([https://idw-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/article/influenza/article.html](https://idw.info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/article/influenza/article.html))を参照されたい。